

神話の高千穂 夜神楽まつり

11月22、23日

神秘に舞う、800年の歴史

天の岩戸伝説あめのいわのふたごで天鈿女命が天の岩戸にひきこもった天照大神を外に出そうとして、その岩戸の前で舞った踊りが起源とされています。平安末期から鎌倉時代になると、収穫の時期となる秋に豊穡への感謝と翌年の五穀豊穡を祈願して毎年、奉納されるようになったとのこと。

800年を超える歴史を持つ伝統芸能の高千穂の夜神楽は、1978(昭和53)年に国の重要無形民俗文化財に指定されています。

